

ご注意:表示価格は税別価格です。

第22回
DOCドイツ眼手術会贈賞作品

- 手術の達人養成シリーズ① -

定価 ¥48,000(税別)

机太郎ドライラボ

(白内障手術練習用模擬眼)

開発 鳥取大学医学部臨床教授

あくら

飽浦 淳介

アジア眼科医療協会理事長

机太郎とは?

超音波白内障手術の基本手技を上達させる目的で開発した画期的な道具です。机太郎を使えば、豚眼ウェットラボのように煩雑な準備や、高価な手術消耗品を必要とせず、毎日机の上で容易に繰り返し練習を行うことが出来ます。



◎ Divide & Conquer法

◎ Stop & chop法

◎ Prechop法

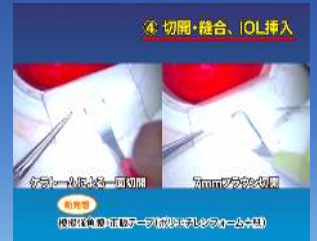
◎ Phaco chop法

セット内容

- ①角膜虹彩部
- ②強膜部
- ③後囊カップに収まった分轄核 (3種類)
- ④後囊カップに収まったポリマークレイ核 (2個)
- ⑤ベース (眼球可動装置付)
- ⑥マスクと開眼器
- ⑦チストーム
- ⑧核操作フック (3種類)

- ⑨US (IA) ハンドピース
- ⑩前囊フィルム
- ⑪水晶体皮質 (小麦粘土)
- ⑫粘着シート

以上の内容に14項の世界初の特許技術を申請、応用されています。



机太郎
Kitaro



白内障手術 練習用模擬眼

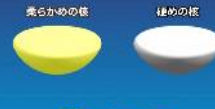
基本セット



模擬核



模擬核



構成図



この度、「机太郎」の発売と同時に、教え方を科学した教科書『白内障手術の達人になる本』（編集：飽浦淳介、永原國宏、徳田芳浩）も上梓する運びとなりました。この本は重要知識が入りやすく、残りやすいように工夫し、しかも重要な知識と連動して「机太郎」のことも触れております。「机太郎」とあわせてのご使用をお勧めします。

白内障手術の達人になる本

B5版 156ページ
オールカラー

内容

- 第1章 最重要知識と基本器具操作
- 第2章 モデル眼を使った机上トレーニング
- 第3章 超音波白内障手術各論

定価 ¥9,800 (税別)